

有望なベンチャー起業家を表彰する 「JVA2021」

本日、経済産業大臣賞・科学技術政策担当大臣賞など受賞者発表！

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構、理事長：豊永厚志、所在地：東京都港区）は、本日、起業家表彰「Japan Venture Awards（略称：JVA）2021」の表彰式（虎ノ門ヒルズフォーラム5階）において、経済産業大臣賞や科学技術政策担当大臣賞など受賞者13名を発表しました。

■経済産業大臣賞に GROOVE X 株式会社 代表取締役社長 林要氏

経済産業大臣賞には、GROOVE X 株式会社 代表取締役社長 林要氏が選ばれました。林氏は、デザイン×テクノロジーの組み合わせで人に寄り添い、ヒトの成長を見守る存在としてのコンパニオンロボットという新たな市場と産業を開拓し、グローバルな規模での成長を目指して取り組んでいる姿勢が高く評価されました。

■科学技術政策担当大臣賞に Heartseed 株式会社 代表取締役 CEO 福田恵一氏

科学技術政策担当大臣賞には、Heartseed 株式会社 代表取締役 CEO 福田恵一氏が選ばれました。現役の大学教授でもある福田氏は、世界の死因の第一位である心臓病、中でも重症心不全患者に対し心筋球を活用した再生医療による抜本的な根治手法を提供し、日本発の医療技術で世界に貢献することが期待されることが高く評価されました。

その他、中小企業庁長官賞2名、中小機構理事長賞2名、JVA 審査委員会特別賞3名、JVCA 特別奨励賞1名、ベンチャーキャピタリスト奨励賞3名、の表彰も併せて行いました。

JVA2021 受賞者一覧は別紙のとおりです。

JVA2021 の詳細は、以下ウェブサイトをご覧ください。

ベンチャーアワード

検索

URL: <https://j-venture.smrj.go.jp/>

<Japan Venture Awards(JVA)とは>

本表彰は、創業概ね15年以内で、高い志を持ちリスクを恐れず挑戦する優れた起業家を対象に、創業の優良モデルとして発掘・表彰する制度で、2000年から実施しています。新事業創出や市場開拓に果敢に挑む優れた起業家を発掘し、ロールモデルとして広く社会に周知を図るとともに、次世代を牽引する経営者の育成を図ることを目的としています。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構(中小機構)>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

創業・ベンチャー支援部 創業・ベンチャー支援課（担当者：岡田、宮島、片岡）

住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル

電話：03-6459-0732（ダイヤルイン）

JVA2021 受賞者一覧

起業家表彰部門（10名）

	<p>経済産業大臣賞</p> <p>林 要（はやし かなめ）氏 GROOVE X 株式会社 代表取締役社長</p> <p>「ロボティクスで、人間のちからを引き出す」というミッションを掲げ、人の愛するちからを育み生活に潤いをもたらす家族型ロボット“LOVOT”を製造販売</p>		<p>科学技術政策担当大臣賞</p> <p>福田 恵一（ふくだ けいいち）氏 Heartseed 株式会社 代表取締役 CEO</p> <p>慶應医学部発の再生医療ベンチャー。iPS 細胞から製造した高純度の心筋細胞塊を心臓に移植することで、心臓の収縮力改善を目指す</p>
	<p>中小企業庁長官賞</p> <p>坂野 哲平（さかの てつぺい）氏 株式会社アルム 代表取締役社長</p> <p>医療・福祉アプリの開発・提供。医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」は、医療機器プログラムとして日本で初めて保険診療の適用が認められた</p>		<p>中小企業庁長官賞</p> <p>會田 武史（あいだ たけし）氏 株式会社 RevComm 代表取締役</p> <p>「コミュニケーションを再発明し、人が人を想う社会を創る」を理念に、電話営業を可視化する音声解析 AI 電話 MiiTel を提供</p>
	<p>中小機構理事長賞</p> <p>伊藤 秀嗣（いとう ひでつぐ）氏 株式会社オープンロジ 代表取締役社長 CEO</p> <p>独自の倉庫管理システムを通じて提携倉庫をネットワーク化・物流業務の効率化と一元化を実現し従量課金で利用可能な物流フルフィルメントサービスを提供</p>		<p>中小機構理事長賞</p> <p>中川 祥太（なかがわ しょうた）氏 株式会社キャスター 代表取締役</p> <p>日常業務から経理・採用・人事・営業など幅広い業務に対応するオンラインアシスタントサービス「CASTER BIZ」をはじめとした人材事業を運営</p>
	<p>JVA 審査委員会特別賞</p> <p>内山 英俊（うちやま ひでとし）氏 株式会社 unerry 代表取締役 CEO</p> <p>GPS、ビーコンネットワーク、IoT センサー等であらゆるリアル行動をデータ化。月 100 億件超のデータを AI 解析し、小売流通・交通企業等の DX を支援</p>		<p>JVA 審査委員会特別賞</p> <p>清水 信哉（しみず しんや）氏 エレファンテック株式会社 代表取締役</p> <p>プリントド・エレクトロニクス技術に基づいたより小さな資源・環境負荷で電子回路を製造する独自技術により自社での回路製造及び装置販売を行う</p>
	<p>JVA 審査委員会特別賞</p> <p>関藤 竜也（せきと たつや）氏 株式会社クラダシ 代表取締役社長</p> <p>社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」の企画・開発・運営を行うことでフードロスの削減に取り組む</p>		<p>JVCA 特別奨励賞</p> <p>藤岡 直（ふじおか すなお）氏 bitBiome 株式会社 代表取締役社長 CEO</p> <p>微生物を対象としたシングルセルゲノム解析プラットフォーム bit-MAP を開発し、微生物応用に向けた研究・開発を行う企業・アカデミアに提供</p>

ベンチャーキャピタリスト表彰部門（3名）

	<p>ベンチャーキャピタリスト奨励賞</p> <p>安西 智宏（あんざい ともひろ）氏 株式会社ファストトラックイニシアティブ 代表パートナー</p> <p>ファンドマネージャー業務に加え、初代社長として投資先の大学発ベンチャーを創業するなど、粘り強い経営支援に15年超の実績を有する。米国ボストンにも事業展開し、日本発のテクノロジーを基盤としたメガベンチャーの育成を目指す</p>		<p>ベンチャーキャピタリスト奨励賞</p> <p>井出 啓介（いで けいすけ）氏 株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ（UTEC） パートナー</p> <p>先端技術を用いた解決策を起業家と共に構想し、解決策の事業化と成長支援を主にアーリーステージから行う。最善な解決策の構築を目的に、技術・人材ソーシングは国内外問わず活動。スタートアップ業界発展に必須な Exit の多様化に注力</p>
	<p>ベンチャーキャピタリスト奨励賞</p> <p>本多 央輔（ほんだ おうすけ）氏 DCM ベンチャーズ 日本代表</p> <p>既存投資先の経営・成長戦略に対する、株主としての働きかけに尽力すると共に、今後も従来と変わらない投資方針（テクノロジーによる解決領域と市場の大きさ、経営チームの実行力）を崩さず、逆張りを意識した新規投資を継続して行っていく</p>		